



優秀賞 (総合部門)

タイトル

13年目の復活

タイプ

賃貸共同建

講評

賃貸マンションのオーナーが行った個性化のためのリフォームで、こんなことができる、という例。半円形の壁と天井の円形の段差で、水廻りを一体にまとめたデザインがおもしろい。部屋の効率も良くなっている。

リフォーム前後の写真



◀リフォーム前

◀リフォーム前

◀リフォーム前



◀リフォーム後 玄関から水廻りスペースの壁を見る



◀リフォーム後 上 水廻りスペースを見る
中 間接照明を見る
下 キッチン及び水廻りスペースの入口を見る

▼リフォーム後 部屋全体を見る



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

築13年を迎える賃貸マンションです。2~3年前から空室が目立つようになり、周囲には新築の賃貸マンションが次々に建ていき、家賃の査定もどんどん下がっていく一方でした。単純なリフォームでは入居者の心をつかむことが出来ないと考え、他との差別化をどう図るか、という事がテーマでした。まず、居室の8帖分のスペースを少しでも広くとる為に水廻りをひとつにまとめました。曲面の壁を使う事によって無駄が省け、視覚的な広がりを得ると共にスペースを有効利用することが出来ました。

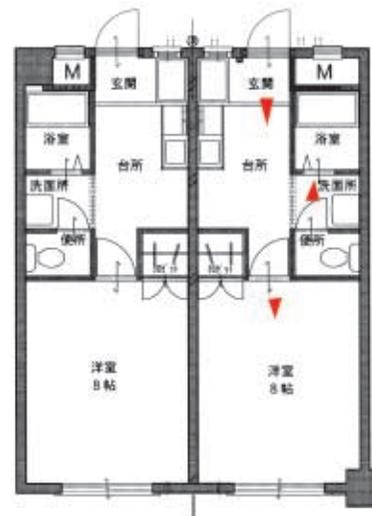
又、床仕上げにタイルを使用することにより、見た目の斬新さだけでなく、床材の劣化を少しでも抑えメンテナンスフリーを考えました。コスト的にはデザインが良くて低価格の商品を探し、なおかつ施工店を入札で決める事により同じ設計プランで、ローコストに抑える事が出来ました。

特に配慮した住宅性能：周囲の賃貸マンションとの差別化、居室の部分を少しでも多くとる、水廻りスペースの要約化

データ

所在地	愛知県名古屋市	構造/築後年数	鉄筋コンクリート造/13年
該当工事面積	26.65 m ² /総工事床面積 53.30 m ²	該当部分工事費	350 万円/総工事費 700 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満： 1 人/65歳以上： 人/15歳未満： 人/ペット：		
設計者	Ai設計室	担当者	山内 千恵
施工者	(有)SHIMADA	担当者	島田 昌輝・望月 時夫

リフォーム前



リフォーム後

